

常任委員会の審査概要

常任委員会、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。9月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

議案3件を可決・認定

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案3件です。

議案第51号「令和6年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、財政課の関係で、「今回、新たに総務費の減債基金積立金事業に4億円という大きな金額を積み立てている理由は何か。」との質疑に対し、「他市町の減債基金残高も参考にしながら、今後発生する公債費の財源にするため、準備しておくことが重要であると考えたためです。」との答弁があった。

また、危機管理課の関係で、「今回の防災行政無線システムデジタル化整備によって、音声などの改善は見込まれるのか。」との質疑に対し、「メーカーの技術の向上もあり、音声はだいぶ改善されているところがあると聞いていま

すので、雨の日でも聞き取りやすくなると考えています。」との答弁があった。

また、消防本部の関係では、「救急救助等研修事業のうち、全国救急隊員シンポジウムの応募の具体的な内容は。」との質疑に対し、「今回、『局所災害における組織力向上を目指した多数傷病者訓練から得た教育の在り方』という演題名で応募していて、令和6年3月1日に蓮田駅で行った多数傷病者対応訓練について、その訓練の効果と今後の在り方について発表する予定です。」との答弁があった。

採決の結果、議案第43号は総員をもって、議案第51号の分割付託事項は賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決し、議案第57号の分割付託事項は、賛成多数をもって認定すべきものと決した。

民生文教委員会

議案11件を可決・認定

本委員会に付託されました案件は、分割付託事項を含む議案11件です。

議案第44号「蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」では、「国民健康保険税の課税限度額を変更する目的は何か。」との質疑に対し、「高額所得者の国民健康保険税は、課税限度額によって負担が抑えられている状態ですので、低・中所得者の負担増を抑える趣旨で国が法令改正したことに基づき、条例を改正するものです。」との答弁があった。

議案第51号「令和6年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、子ども支援課の関係で、「障がい児在宅生活支援事業のレスパイトケア事業補助が現計予算額よりだいぶ支出見込額が増えているが、この原因は

何か。」との質疑に対し、「重症心身障害児を受け入れた事業者に対し補助を行うもので、人工呼吸器を使用するなど医療的ケアが必要と思われる障がい児を対象としています。1件当たりの金額が大きく、当初予算の見込みよりレスパイトに該当する事象が増えたため、支出見込額が増えているものです。」との答弁があった。

採決の結果、議案第44号、議案第48号、議案第51号の分割付託事項、議案第52号及び議案第63号は賛成多数をもって、議案第53号及び議案第54号は総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。また、議案第57号の分割付託事項から議案第60号までは賛成多数をもって認定すべきものと決した。

建設経済委員会

議案11件を可決・認定

本委員会に付託されました案件は、分割付託事項を含む議案11件です。

議案第51号「令和6年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、みどり環境課の関係で、「元荒川堤桜維持管理事業の樹木診断業務委託について、桜の木を診断し、その状況に応じて今後どうするのかを決めるということか。」との質疑に対し、「伐採するためではなく、残すための診断と考えています。残念ながら今回発生したベッコウダケというのは、生えた時点で樹木へのダメージが大きく、伐採した後新しい木に植え替えることができるが埼玉県総合治水事務所と協議を行っています。」との

答弁があった。

採決の結果、議案第45号は賛成多数をもって、議案第46号、議案第47号、議案第49号、議案第50号、議案第55号及び議案第56号は総員をもって、原案のとおり可決すべきものと決した。議案第51号の分割付託事項は、採決に当たり、1名が退席した後、総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。また、議案第57号の分割付託事項は、賛成多数をもって認定すべきものと決した。また、議案第61号は、賛成多数をもって、議案第62号については総員をもって、原案のとおり可決すべきものと及び認定すべきものと決した。



編集委員会

後列左より 武藤康史委員 木佐木照男委員 山田孝夫委員
前列左より 諸根善昭委員 勝浦敦委員長 秦邦雄副委員長 豊嶋遥委員

編集後記

能登半島地震で明けた今年は、残すところ約一月半。記録的な猛暑や世界各地で起きた自然災害。蓮田市の被害があり、更なる市議会では議会改革にも取り組んでい目や議論に時間がかかるものなどありますが、蓮田市政の一翼を担う市議会として、市民生活の向上を目指して努力してまいります。少し早いですが、来る年が安寧な年になりますように。(泰)